平成24年 3 2012 No.290

けねべつ

JA広報

3/16 第56回 JA計根別女性部通常総会開催

渡辺女性部長　「部員の減少に歯止めを…仲間を増やしましょう！！」

活動実績発表大会　優秀賞！

応援いただいき本当にありがとうございました！！

第58回 JA全国青年大会

開催日時：平成24年2月14日㈫・15日㈬
開催場所：東京都　日比谷公会堂

青年部員にとって甲子園とも言える日比谷公会堂。

その夢の舞台に計根別が立ったのだ！

「十年にたった一度の発表のチャンス、やるからには上を目指したい！」

昨年の春に実績発表部会を立ち上げ全道制覇を目標に取り組んできた。

何もかも初めての経験。ノウハウがあるわけでもない。

「理解される、伝わる」ということを念頭に原稿は作られた。

十五分という発表時間に合わせるため、原稿は何度も手直しされた。

パワーポイントもモアン山の牛文字を背景に使った計根別ならではのもので、大会毎にブラッシュアップされていった。

全道大会の表彰式、計根別の名前が呼ばれたとき、あらゆる感情を通り越し船場吉兆ではないが、頭が真っ白になってしまった。一緒に行った計根別のメンバーは喜びに沸いていたが、私は脱力し、抜け殻のようになってしまった。

というのも、前日の本番で、十五分の発表時間を超過し減点されるのが明らかだったからでここまで頑張ってきたメンバーの努力を、自身のミスで台無しにしてしまうのではないかと落ち込んでいたからであった。

しかし、まさかの最優秀賞。翌月の東北・北海道大会も勝ち進み全国大会出場となった。

全国大会は六ブロックの代表が発表することになっていた。と言うことは計根別が日本のベスト六に入ったことになる道青協の今井会長が抽選で引いた発表順番は四番、これは偶然にも全道大会、東北大会と同じ順番であった。

「ええっ！これって、もしかして、もしかする⁉」

初日は、銀座のネオンを早々に後にし、ホテルに帰って部屋で練習をした。

隣の部屋の事をまったく気にし

ないでやっていたものだから、壁から「ドンッ」という苦情のお知らせ。そして、翌日の本番。四番目だから発表が始まってから四十五分後に自分の番が来る、その四十五分がえらく早く感じた。

大舞台での発表も三回目といえども、緊張は普通にする。暗記でやるなら尚更だ。

無事?に発表を終えたものの、表彰式は翌日なので気持ちは落ち着かない。

結果は、残念ながら日本一を逃してしまった。しかし悔いはない全力は尽くしたつもりだし、発表内容に関しても、あれ以上でもあれ以下でもない。

本当によい経験をさせていただいた。まさか青年部でこんな経験が出来るとは夢にも思わなかった。

実績発表部会のメンバーとのこの九ヶ月間は、宝の思い出だ。

事務局の吉田君にも無理をお願いして三度も引率してもらった。「感謝してます!」

最後に、東北・全国大会の参加に対して、農協に多大なるご支援をいただきました。

心から感謝申し上げます。

《部長　中村　正博》

スポーツ交流会

平成二十四年三月八日（木）に交流センターにて青年部のスポーツ交流会が開催されました。

大成支部と本別支部が合同で主催し、大変盛り上がった交流会となりました。

白熱した空中戦

無理やり選手宣誓をさせられた斉藤剛士君
（大成支部長）

優勝チームへ表彰

JA根室地区青協　幹部研修会

平成二十四年一月十七日(火)～十九日（木）にJA根室地区青協事業であります『幹部研修会』が開催され、当青年部より桜井拓矢君と株田悠介君の二名が参加致しましたので、ご報告致します。

東北･北海道大会参加

平成二十四年一月十七日（火）～十九日（木）の三日間にわたってJA根室地区青協 幹部研修会へ参加致しました。これは各農協二名ずつ計十六名で農林水産省との意見交換会と東北・北海道地区JA青年大会の参加でした。

農林水産省との意見交換会でうまく質問できるか?また、ほとんど接したことのない参加者とコミュニケーションが取れるのか?という不安がありました。

農水省意見交換会

農林水産省との意見交換会では、一人一つの意見・質問などをしました。雰囲気は和やかな感じでしたが緊張や自分の知識不足でうまく話すことはできませんでした。その中で農業経営はたくさんの支援を受けいている中で成り立っていることを知りました。

東北・北海道大会では、各代表に選ばれた人たちはすごく気合が入っているなと感じました。実績発表では当青年部の発表がありましたが、「これはいけるのでは?」という内容でした。まさか本当に最優秀になるなんて…。

また、参加者のコミュニケーションは思った以上に取れ、この三日間楽しく過ごすことができました。

この体験はなかなかできるものではなく、とても貴重な三日間でした。普段の経営にも自分に足りなかった知識を補い、社会の変化に気が付けるアンテナを立て、これまでとは少し違う意識が必要だと感じるものでした。

また、この体験を青年部活動に生かせるよう頑張っていきます。

農水省の前で…

〈桜井　拓矢（東部支部）、
株田　悠介（養老牛支部）〉

JA青年部リーダー養成研修会

平成二十四年二月六日(月)～八日（水）にJAカレッジにてJA青年部リーダー養成研修会が開催され、当青年部より河本慎太郎君と小西宏晃君の二名が参加致しましたので、ご報告致します。

平成二十四年二月六日(月)～八日（水）の三日間にわたってリーダー養成研修会が江別市にあるJAカレッジにて開催され参加致しました。

講習は、農協青年部の役割やリーダーの役割と心構えに始まり、他の青年部の取り組みの事例を紹介していただいたりといった内容でした。

特にこの研修会では他地区の盟友とコミュニケーションを取れたり、様々な農種の意見が聞けたりと貴重な経験となりました。

正直、自分に地域のリーダーとなる資質があるかどうかはわかりませんが、地域のことを考え、盛り上げていかなければならないと感じました。

〈河本慎太郎（大成支部）、
小西　宏晃（大成支部）〉

職員　電話応対研修会

三月十三日（火）に農協職員・二十四年度新採用職員を対象とした「電話応対研修会」を開催致しました。

講師は釧路市の株式会社コムの小川睦子氏に務めていただきました。

研修では、模擬的に実演し、参加者全員で検証し合いました。実際に同じ職員に聞かれる緊張感の中での実演…録音した応対を聞くと「自分はこんな風に電話応対していたのか」とがっかりもしましたが、自分の応対を再確認する良い機会となりました。

小川先生は電話の第一声で会社の印象が決まると申され、電話応対の重要性を改めて確認致しました。《営農部　営農支援課　吉田》

講師の小川先生

テレフォン成戸…実演中

H24年度新採用職員の渡辺さん

デントコーン講習会

平成二十四年三月二十一日にふぁーまっく二階で二〇一二年のデントコーン栽培に向けての講習会をパイオニア　ハイブレッド　ジャパンの佐藤　智宏さんを、講師にお招きし開催されました。

過去の気温や降水量の推移や適期収穫の重要性・見分け方、すす紋病、追肥のポイント等について説明を受け、参加した農家さんなど積極的に質問し、大変有意義な時間になりました。《営農振興課　石川》

女性講習会

一月三十一日、農協二階会議室にて酪農家女性二十九名が参加し、「クミカン報告書の見方」と「哺育牛の飼育管理」について講習会を行いました。

最初に営農部・吉田係よりクミカン報告書を見ながら収入・支出についてや営農コードについてわかりやすく説明してもらいました。

その後に、授精師・片岡係からは「哺育牛の飼育管理」をカラーの冊子を見ながらページごとに詳しく説明して頂きました。質問もたくさん出ました。

学んだことは大いに仕事に役立ててほしいです。

《事務局・岩本》

皆、真剣に聞いてます…

吉田係は緊張しながら…真剣！

余裕がある…片岡係！

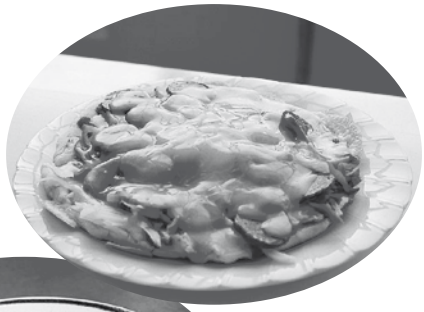
女性部青葉会 ジョイライフメーカー料理交流会

二月十四日、交流センターにて青葉会十一名が参加し、ジョイライフ他メーカー星野物産の方に来て頂いて、米粉を使った料理を教えてもらい作りました。

作った料理は「ピザ」と「りんごケーキ」でピザは食べやすい大きさに切った具をフライパンで炒めた後、手で生地を作りフライパンで焼きました。りんごケーキは少し難しく、リンゴを焼く作業に失敗したりしましたが、再度チャレンジすると美味しそうに焼けました。両方ともとてもモチモチとして美味しかったです。

米粉はいろいろな料理に使えるので他にも試してみたいですね。

《事務局・岩本》


米粉ピザ

りんごケーキ

これで材料足りるかな！？

作り方の説明をちゃんと聞かないと！！

平成23年度 中山間計根別地区集落（中標津町側）の主な取り組み

平成22年度からの第３期事業の柱は、農地保全対策（簡易更新を含む草地更新・除草剤散布・土壌改良剤投入助成）・環境負荷軽減対策（浄化槽保守管理・浄化槽増設助成）及び伝染病蔓延対策（車両タイヤ消毒装置装着・洗浄機導入・農場敷地内舗装拡充助成）とし進めて来ました。その中で、平成24年２月末までに完了している伝染病蔓延対策について紹介させて頂くことにしました。

伝染病蔓延対策

１）車両タイヤ消毒装置装着助成

計根別農協管内を頻繁に走行する家畜車やミルク及び燃料ローリー・配合飼料・資材配送車（広域運輸・静狩急行・農協家畜車）にタイヤ消毒装置を装着し伝染病蔓延を防止することが狙いで計根別サブ集落（別海町側）と連携し取り組んできました。

実績は、下表の通り

年　　度	計根別地区集落 （中標津町側）	計根別サブ集落 （別海町側）	合　　計
平成 22 年度	装着台数　5 1,519,350 円	装着台数　5 1,505,700 円	装着台数　10 3,025,050 円
平成 23 年度	装着台数　6 1,843,800 円	装着台数　2 648,900 円	装着台数　8 2,492,700 円

２）洗浄機導入助成

平成22年３月30日に洗浄機・浄化槽検討委員会を開催、希望取りまとめ後の平成23年６～11月に導入・助成を完了ました。

６月	７月	８月	９月	11 月	合計
11 機	18 機	22 機	１機	３機	55 機 27,142,500 円

３）農場敷地内舗装拡充対策

平成22年度第５回役員会で地区別施行順番を抽選し事業を開始ました。

	23 年度 実　績	24 年度 予　定	25 年度 予　定	26 年度 予　定	地区計
養　老　牛	28 戸 69,982,500 円	８戸			36 戸
東　西　竹		12 戸			12 戸
西　　竹			20 戸		20 戸
上　標　津				13 戸	13 戸
計　根　別		５戸	５戸	10 戸	20 戸
年　度　計	28 戸	25 戸	25 戸	23 戸	101 戸

別海地域担い手育成総合支援協議会 視察

平成二十四年三月二日～三日の二日間、別海地域担い手育成総合支援協議会の視察を足寄町・鹿追町方面で行われ、営農部　大矢根課長、石川係が参加しました。

足寄町役場では、新規就農者支援に係る取組等の情報交換をしたあとに、現地視察を行い、新規就農者の声を聴く事ができ勉強になりました。

鹿追町バイオガスプラントでは、農場から発生する臭気について町民から苦情がありましたが、プラント稼働後には完熟した堆肥等を町周辺の草地に還元する事が出来るようになり苦情が減ったなどの説明を受けました。《営農振興課　石川》

足寄町との新規就農に対する意見交換

JA北海道厚生連からのお知らせ（配置薬）

肥満三大条件にお悩みの方に

お勧めします

1）運動量が減る
2）体温が下がる
3）摂取カロリーが増える

高知県産黄金生姜・土佐一生姜に
レモン果汁・黒糖を使用した商品
冷えた体がぽっかぽかになります

2～5倍に希釈

500㎖　1,985円
1,000㎖　2,940円

製品のお求めはお近くの JA 配置薬
推進員まで連絡願います。
東出　敏緒
☎ 0153-78-2930

相続又は贈与等に係る生命保険契約や損害保険契約等に基づく年金の税務上の取扱いの変更について

・遺族の方が受給している相続等に係る生命保険契約等に基づく年金の税務上の取扱いについては、最高裁判決により、平成 22 年 10 月に変更されています。
・該当する年金については、源泉徴収の対象とされていますが、受給を受けた初年度は非課税となり、課税される金額は、経過年数によって変わりますので、申告することで税金が還付される場合があります。
・これらの年金を受給されている方は、ご注意ください。

【該当する年金は以下の年金です。】

年金型保険	死亡保険金を年金形式で受給している方
学資保険	学資保険の保険契約者がお亡くなりになったことに伴い、養育年金を受給している方
個人年金保険	相続等により個人年金保険契約に基づく年金を受給している方

※　いずれも、保険契約等に係る保険料等の負担者でない方が対象となります。

・これにより、平成 12 年分から平成 18 年分の各年分の所得税額が納め過ぎとなっている方については、平成 24 年6月 29 日までに手続をしていただくことで、納め過ぎとなっている所得税額に相当する額（特別還付金）が支給されます。
・まだ、手続がお済みでない方やご不明な点がある方は、国税庁ホームページをご覧いただくか、最寄りの税務署にお尋ねください。

－　税に関する情報は、国税庁ホームページへアクセス　www.nta.go.jp　－

生乳販売情報

平成23年度2月末　管内農協生乳受託実績表　(kg)

農協名		月計 乳量	月計 前年比	累計 乳量	累計 前年比	搾乳戸数
ＪＡ標津町		7,989,263	108.0	90,483,198	101.8	153
ＪＡ中標津町		10,230,519	104.9	115,879,352	102.5	187
ＪＡ計根別		**6,833,238**	**103.3**	**79,693,903**	**101.3**	**158**
ＪＡ中春別		9,483,040	107.8	106,471,010	100.3	182
道東あさひ	西春別支所	7,713,506	104.9	89,287,607	100.3	166
	上春別支所	5,051,110	105.0	58,531,827	101.5	85
	別海本所	13,089,814	106.2	151,966,698	99.2	273
	根室支所	3,860,750	111.6	45,146,813	100.4	94
	小計	29,715,180	106.3	344,932,945	100.0	618
合計		64,251,240	106.2	737,460,408	100.8	1,298

市場情報

ホクレン根室家畜市場 一般市場　3月7日開催分　税込み

畜種	出場	成立	最高	最低	平均	先月との差
初生・ホル　オス	184	184	65,100	1,050	38,787	9,416
初生・ホル　フリーマチン	7	4	6,300	1,050	3,938	2,888
初生・ホル　メス	8	7	206,850	101,850	154,200	18,983
初生・Ｆ１　オス	130	129	158,550	1,050	96,494	-6,229
初生・Ｆ１　メス	103	102	102,900	9,450	49,576	846
初生・和牛　オス	23	23	333,900	28,350	211,370	99,315
初生・和牛　メス	11	11	262,500	32,550	143,564	34,056
乳牛・ホル　育成	28	23	380,100	31,500	275,100	-7,457
乳牛・ホル　無育成						
乳牛・ホル　初妊	14	12	557,550	220,500	396,025	-33,425
乳牛・ホ無　初妊牛	1	1	476,700	476,700	476,700	119,262
乳牛・ホル　経産	11	10	353,850	234,150	279,825	37,997
乳牛・ホ無　経産						
乳牛・ホル系経産						
肉素・乳用交雑(F1)メス	1	0				
肉素・乳用交雑(F1)オス	2	2	26,250	16,800	21,525	-18,900
肉素・ホル中トク　メス	1	1	5,250	5,250	5,250	-3,150
肉素・ホル中トク　ヌキ	11	11	68,250	14,700	40,759	
肉素・ホル中トク　オス	4	4	50,400	5,250	21,525	13,125
肉素・ホル12ヶ月以上メス	10	10	121,800	29,400	86,310	-20,230
肉素・ホル12ヶ月以上オス	1	1	37,800	37,800	37,800	-14,700
肉素・その他・ヌキ	3	2	241,500	189,000	215,250	155,400
廃用・黒毛和種	21	21	134,400	31,500	57,350	-2,675
廃用・Ｆ1(交雑種)						0
廃用・ホル	152	152	132,300	22,050	74,667	-532
廃用・その他	1	1	45,150	45,150	45,150	

ホクレン根室家畜市場 乳牛市場（セール）　2月23日開催分　税込み

畜種	出場	成立	最高	最低	平均	先月との差
乳牛・ホル　初妊	490	443	639,450	208,950	551,127	8,210
乳牛・ホル初妊ET	33	27	722,400	515,550	641,939	60,054
乳牛・ホ無　初妊	14	12	606,900	451,500	513,275	9,450
乳牛・ホ無初妊ET	7	3	634,200	583,800	616,000	
合計	544	485	722,400	208,950	555,647	11,464

計根別農協(ホクチクファーム) 初生トク　*□単価　3月23日現在 800円

ホクレン十勝地区家畜市場（音更町）
肉牛（和牛）市場　2月16日開催分　税込み

畜種	出場	成立	最高	最低	平均	先月との差
肉牛・黒毛　メス	466	449	558,600	23,100	378,458	2,330
肉牛・黒毛　メス　ET	148	136	751,800	183,750	419,182	-8,857
肉牛・黒毛　メス計	614	585	751,800	23,100	387,926	141
肉牛・黒毛　去勢	586	542	715,050	7,350	484,325	11,181
肉牛・黒毛　去勢　ET	175	159	626,850	242,550	502,382	10,133
肉牛・黒毛　去勢計	761	701	715,050	7,350	488,421	48,336
繁殖・黒毛	80	66	979,650	103,950	370,411	-43,745
廃用・黒毛	58	55	258,300	28,350	122,831	22,091

計根別農協乳牛頭数・肉用牛頭数

3月1日現在

乳用種(区分)	頭数	先月との差
未経産12ヶ月未満	3,545	34
未経産12ヶ月以上	4,473	－ 110
その他の未経産	20	0
計	8,038	－ 76
経産牛(ホル)	11,073	6
その他の経産牛	19	0
計	11,092	6
合計	19,130	－ 70

肉用種(区分)	頭数	先月との差
黒毛和種　メス	752	－ 31
黒毛和種　オス	103	－ 28
計	855	－ 59
Ｆ１(交雑種)　メス	71	12
Ｆ１(交雑種)　オス	70	18
計	111	30
合計	996	27
総合計	**20,126**	**－ 43**

早春から始める「ほ場管理」

今回は、早春から始める「ほ場管理」について説明します。

1　管内のほ場作業の状況について

図1に、管内の牧草生育と農作業状況を示しました。

牧草の生育は、気温が上がり始める四月下旬が萌芽期になります。

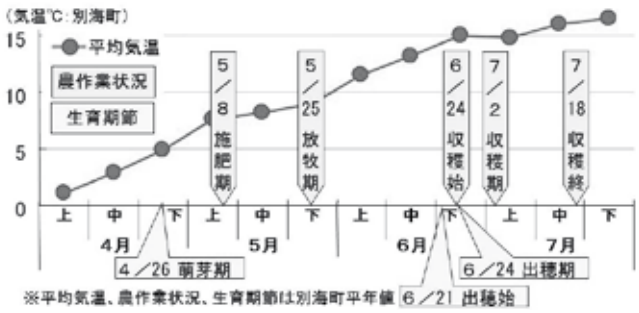


図1　管内の牧草生育と農作業状況（1番草のみ）

○施肥のポイント

チモシーは、萌芽期に施肥すると1番草の出穂茎数が多くなり、乾物収量が最大になります。

平年値では萌芽期（四月二十六日）から、施肥期（五月八日）までの十二日間が改善できるポイントです。早春施肥は、草地にトラクターが入れるようになったら、なるべく早く行いましょう。

また、スラリーの早期散布は、増収効果に加え、原料草への異物混入減少につながります。スラリーは、足のくるぶしまで草が伸びないうち（草丈二〇cm以内）に散布を終わらせるよう準備しましょう。

○一番草の収穫開始時期のポイント

適期施肥・糞尿散布を早めることで、一番草の生育が順調にすすみ、収穫作業を早めることができます。チモシー主体草地で栄養収量が最大となるのは「出穂始～出穂期」です。その結果、収穫適期は「出穂始前の穂ばらみ期～出穂期」で、十四日間程度あります。平年値では、収穫始めが六月二十四日となっていますので、適期に収穫作業を行えるよう早めに準備を進めることが必要です。

事前に資材の発注、ほ場取付道路やサイロ周りの整備、作業機の点検・準備を計画的に行いましょう。

2「ほ場図」を作成して記録する

現地で、草地管理が上手な農場にほ場図（図2）を見せて頂いたところ、一枚のほ場図には、我が家のほ場データがぎっしり詰まっていました。

ほ場管理は、作業だけでなくデータとして管理・蓄積することが重要で、

・植生や飼料分析結果を反映した施肥

・効率よく間違いのない作業の実現

・収量や成分の改善によるコスト削減

につながります。

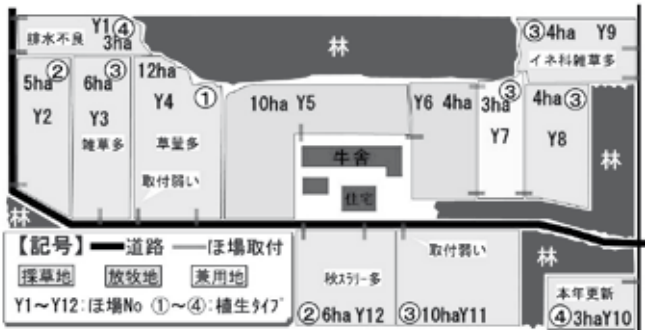


図2　ほ場図（基本台帳）の作成例（①～④は図3参照）

○ほ場図作成のポイント

①ほ場の航空写真を薄目（カラー）にコピーします。

②我が家のほ場を区別するためにマジック等でなぞります。このとき道路と、ほ場の取付等を記入するとさらに便利です。

③ほ場名、面積、採草地等利用区分を記入してほ場図の原本が完成です。

④ほ場図の原本をコピーして、施肥や家畜糞尿散布、植生タイプ（図3参考）、更新年など、気がついた情報をメモします。

こうすることでデータの管理と蓄積ができます。

データに基づいたほ場管理と、ほ場作業スケジュールを決めて、良質自給飼料の確保に努めましょう。

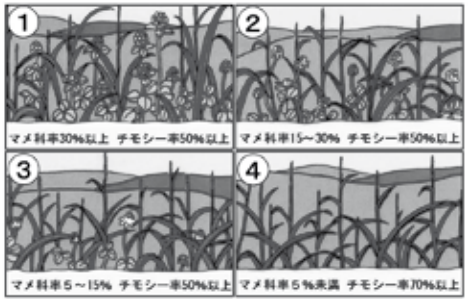
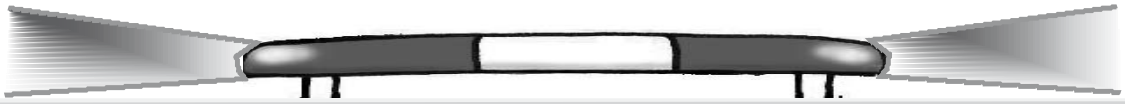


図3　草地のマメ科率区分による植生タイプ

交通安全情報 No.10

～ ストップ・ザ・交通事故死 ～

平成24年３月５日
警察本部交通部
交通総合対策センター



乾燥路面でも要注意！

昨年の３月５日から９日までの５日間に、６件の交通死亡事故が発生し、６人が死亡しました。
そのうち、４件の事故は乾燥路面でした。

平成23年３月５日から９日に発生した交通死亡事故の概要

番号	発生日時（ころ）	発生場所	天候	道路状況	事故類型
①	５日(土)午後４時10分	小清水町、町道	晴	交差点、乾燥	出会い頭
②	６日(日)午後６時40分	豊富町、国道	曇	直線、乾燥	人対車両
③	７日(月)午後10時30分	別海町、道道	曇	交差点、乾燥	単独
④	８日(火)午後８時35分	長沼町、国道	晴	交差点、乾燥	人対車両
⑤	９日(水)午後０時50分	北斗市、国道	曇	覆道内、凍結	正面衝突
⑥	９日(水)午後４時10分	当麻町、道道	雪	交差点、圧雪	出会い頭

※　③の事故の統計計上日は、３月９日です。

交通事故防止ポイント

○　この時期は、時間や地域によって路面状況が乾燥、湿潤、圧雪、凍結などと変化します。
　また、日陰やトンネル内、橋などは、気温がプラスでも、凍結していることもあります。
　「乾燥路面で走りやすい」と油断せずに、常に慎重な運転をしましょう。

○　歩道があっても、凍結していて歩きにくいからと、乾燥した車道を歩く歩行者もいます。特に夜間は、横断歩行者とともに、十分注意しましょう。

〈 の ～ ん び り　い こ う や　北 海 道 〉

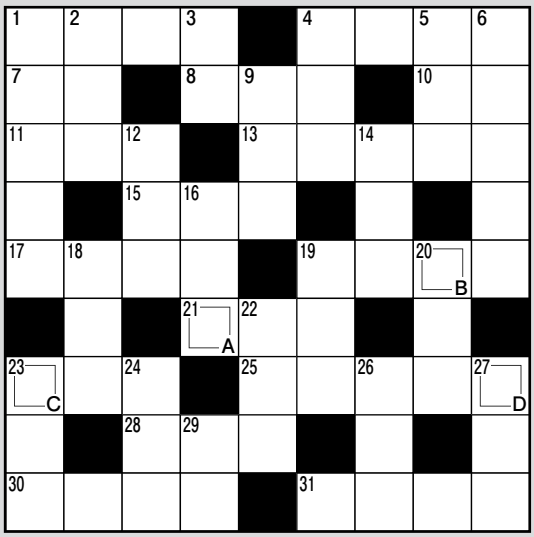
クロスワードパズル

【タテのカギ】

1　バネのことも春のことも
2　原油の単位
3　ロバと馬の雑種動物
4　20世紀を代表する若者の音楽
5　リレー競走の時に手渡す
6　墨の濃淡だけで描く絵画
9　必ず成し遂げようとする断固とした意志
12　青森市の有名な祭は？
14　注意深くじっくりと考えること
16　アルゼンチンを代表する舞曲
18　月の砂漠を王子と姫を乗せて旅する動物
19　舌で判断する感覚は？
20　うっかりしていること
22　カゴメカゴメではここにいる人を当てます
23　総理を中心に大臣が協議
24　会社などで勤務や地位が変わること
26　家の中央には大黒という名のこれが
27　潮を吹く世界一の大きな動物
29　順番を決めるのに引くのは

【ヨコのカギ】

1　天満宮に祀られている学問の神様は○○○○道真
4　映画の撮影隊が乗るのは？
7　専門家のこと
8　拭き掃除には雑巾とこれ
10　チワワや○○プードルなど小型犬が人気
11　生き物は何度も生まれ変わるという考え方
13　春になると顔を出す、筆のような形の植物
15　芸能をするために設置された場所
17　エビ、ポテト、マカロニ、ホワイトソース…
19　香辛料の一つ。食べすぎると忘れっぽくなる！？
21　タイタニックは○○○客船でした
23　正式の題名ではなく仮のタイトル
25　人生における苦労の総称
28　海賊船の船長がつけているマークといえば？
30　大相撲のレフェリーのこと
31　衛星放送に必要なアンテナ



●正解者５名の方にすてきなプレゼントをさしあげます。なお、正解者多数の場合は抽選とさせていただきます。

《応募方法》左下の点線の部分を事務所内（販売機横）の投書箱へ。または、組織広報係までＦＡＸ（78-2556）お願いします。

《締め切り》平成24年４月15日まで
当選者の発表は「けねべつ」４月号誌上

クロスワードパズル２月号の答え　キツネウドン

抽選の結果下記の方が当選いたしました。
プレゼントを組織広報係でお受け取り下さい。

太田　隼樹さん　**下川原久美子**さん　**冨居悠一郎**さん
漆原　信夫さん　**綱川　和男**さん

きりとり線

クロスワードパズル

住　所

氏　名

ＴＥＬ

答え

A	B	C	D

ご意見をお寄せ下さい。（季節の便りなど何でもけっこうです）

きりとり線

あとがき

寒かった二月が終わり多かった雪も段々と解けだし春の匂いがする季節となりました。

また、受験生や卒業生を持つ親にとっては何かと気ぜわしい季節でもありますし、我々にとりましても年度末の決算期ということもあり色々な意味で忙しい時期であります。

さて、昨年の３・11は私たちにとって忘れることのできない東日本大震災がありました。あれから一年、テレビの映像を見る限りまだまだがれきの山が沢山あり復興には程遠い感じがします。

北海道東部も地震の多い地域です。そろそろ大きな地震が来ておかしくない時期ではないでしょうか。その時のためにしっかり準備をして災害から身を守りましょう。

根室管内でTPPに関する講演会を開催

管内から酪農関係者900人が参加

環太平洋連携協定（TPP）に関する講演会が2月26日㈰トーヨーグランドホテルにて開催され、会場には日曜日にも関わらず約900人の農業関係者が集結しました。講師は東京大学大学院の鈴木宣弘教授が『TPPの大罪―あなたの生活が根底から変わってしまう』というテーマで「TPP参加により失うものは最大で得るものは最低。選択肢の中でなぜ最悪のものを選ぶのか」などとみんなに強く訴えかけました。

講演は１時間余り行われ、質疑応答では「政府と現場のパイプ役としてTPP反対を最後まで貫いてほしい」など激励もあり大盛況にて終了致しました。

「日本の医療制度と美しい農村を断固として守り抜く」との宣言は「嘘も方便」では済まされない。

平成24年 3 2012 No.290
けねべつ
JA広報

編集／計根別農業協同組合　営農部　営農企画課
発行日／平成24年３月29日